



製品の幾何特性仕様(GPS)—  
表面性状：輪郭曲線方式—  
モチーフパラメータ

JIS B 0631 : 2000

(ISO 12085 : 1996)

(JSA)

(2005 確認)

平成 12 年 3 月 20 日 制定

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

著作権法により無断での複製、転載等は禁止されております。

## まえがき

この規格は、工業標準化法第12条第1項の規定に基づき、財団法人 日本規格協会(JSA)から工業標準原案を具して日本工業規格を制定すべきとの申出があり、日本工業標準調査会の審議を経て、通商産業大臣が制定した日本工業規格である。

JIS B 0631には、次に示す附属書がある。

附属書A(規定) モチーフの結合方法

附属書B(参考) モチーフパラメータと表面機能との関係

附属書C(参考) GPSマトリックス

附属書D(参考) 参考文献

---

主務大臣：通商産業大臣 制定：平成12.3.20

官報公示：平成12.3.21

原案作成者：財団法人 日本規格協会 (〒107-0052 東京都港区赤坂4丁目1-24 TEL 03-5770-1573)

審議部会：日本工業標準調査会機械要素部会(部会長 大園 成夫)

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は工業技術院標準部標準業務課 産業基盤標準化推進室 [〒100-8921 東京都千代田区霞が関1丁目3-1 TEL 03-3501-1511(代表)] にご連絡してください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第15条の規定によって、少なくとも5年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

## 目次

	ページ
序文.....	1
1. 適用範囲.....	1
2. 引用規格.....	1
3. 定義.....	2
3.1 一般事項 .....	2
3.2 モチーフパラメータ .....	3
4. モチーフ法の理論的なオペレータ.....	5
4.1 一般事項 .....	5
4.2 モチーフの上限長さ .....	5
4.3 モチーフ深さの識別 .....	5
4.4 モチーフの結合による粗さモチーフ及びうねりモチーフ .....	6
4.5 モチーフパラメータを算出する手順 .....	8
5. モチーフパラメータの測定条件.....	10
5.1 断面曲線のための測定条件 .....	10
5.2 推奨測定条件 .....	10
5.3 量子化の条件 .....	10
5.4 モチーフパラメータの許容条件 .....	10
5.5 モチーフ法による負荷曲線関連のパラメータ .....	10
5.6 図面指示の方法 .....	10
附属書A(規定) モチーフの結合方法 .....	11
附属書B(参考) モチーフパラメータと表面機能との関係 .....	13
附属書C(参考) GPSマトリックス .....	14
附属書D(参考) 参考文献 .....	15
解説.....	16



製品の幾何特性仕様 (GPS) —  
表面性状：輪郭曲線方式—  
モチーフパラメータ

B 0631 : 2000  
(ISO 12085 : 1996)

Geometrical Product Specification (GPS) —  
Surface texture : Profile method—  
Motif parameters

**序文** この規格は、1996年に第1版として発行された**ISO 12085**, Geometrical Product Specification (GPS) —Surface texture : Profile method—Motif parametersを翻訳し、技術的内容及び規格票の様式を変更することなく作成した日本工業規格である。

この規格は、製品の幾何特性仕様規格 (GPS) の一つであり、GPS基本規格に属し (TR B 0007参照), 表面性状規格チェーンのリンク番号2, 3及び4に関係する。

この規格と他のGPS規格との関連についての詳細は、**附属書C**を参照する。

この規格で規定する方法は、対象としている表面の特徴を抽出するモチーフ法によって粗さモチーフ及びうねりモチーフを断面曲線から決めるものであり、輪郭曲線フィルタとは関係なく、モチーフ深さ及びモチーフ長さからモチーフパラメータを求める。モチーフパラメータは、**ISO 4287**で定義されたパラメータを補うものであり、**附属書B**に述べるような表面機能の特徴を表現するために利用することができる。

なお、この規格で点線の下線を施してある箇所は、原国際規格にはない事項である。

**備考** TR B 0007は、**ISO/TR 14638 : 1995 Geometrical Product Specification (GPS) —Masterplan**と一致している。

**参考** モチーフとは、断面曲線の凹凸の主要素をいい、モチーフから求めるパラメータをモチーフパラメータという。

**1. 適用範囲** この規格は、モチーフ法によって表面性状を規定するために用いられる用語及びモチーフパラメータを定義する。さらに、理論的なオペレータ及び測定条件に関連する事項について規定する。

**参考** オペレータとは、不確かさを導入するために、測定機器、測定手順、フィルタなどの処理を一体化した概念である。理論的なオペレータとは、測定機器及び量子化(デジタル化)されたデータに誤差がなく、離散化されたデータの数も無限に大きい場合のオペレータである。

**2. 引用規格** 次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。これらの引用規格のうちで、発効年を付記してあるものは、記載年の版だけがこの規格を構成するものであって、その後の改訂版・追補は適用しない。発効年を付記していない引用規格は、その最新版を適用する。

**JIS B 0031** 製図一面の肌の図示方法

**備考** ISO 1302 : 1992, Technical drawings—Method of indicating surface textureからの引用事項は、この規格の該当事項と同等である。

**JIS B 0651** 觸針式表面粗さ測定器